

# 4歳児ぱんだ組



令和8年4月

## 「一緒に遊ぶと楽しいね」

友達と一緒にジェンガをして遊んでいる場面です。



ジェンガが倒れそうになると、「ドキドキしたね」と感情を言葉にして共感したり、「じゃんけんで順番決めよう」「僕がやったから次〇〇ちゃんの番ね」と子ども達で順番を決めたりしながら遊んでいます。トラブルの場面では、「貸してほしかった」「使いたかった」と思いを言葉で伝えていきます。

保育士は子どもの姿を見守りつつ、話し合いが円滑に進むよう代弁したり、遊び方の提案をしたりしながら友達と一緒に遊ぶ楽しさが感じられるようにしています。